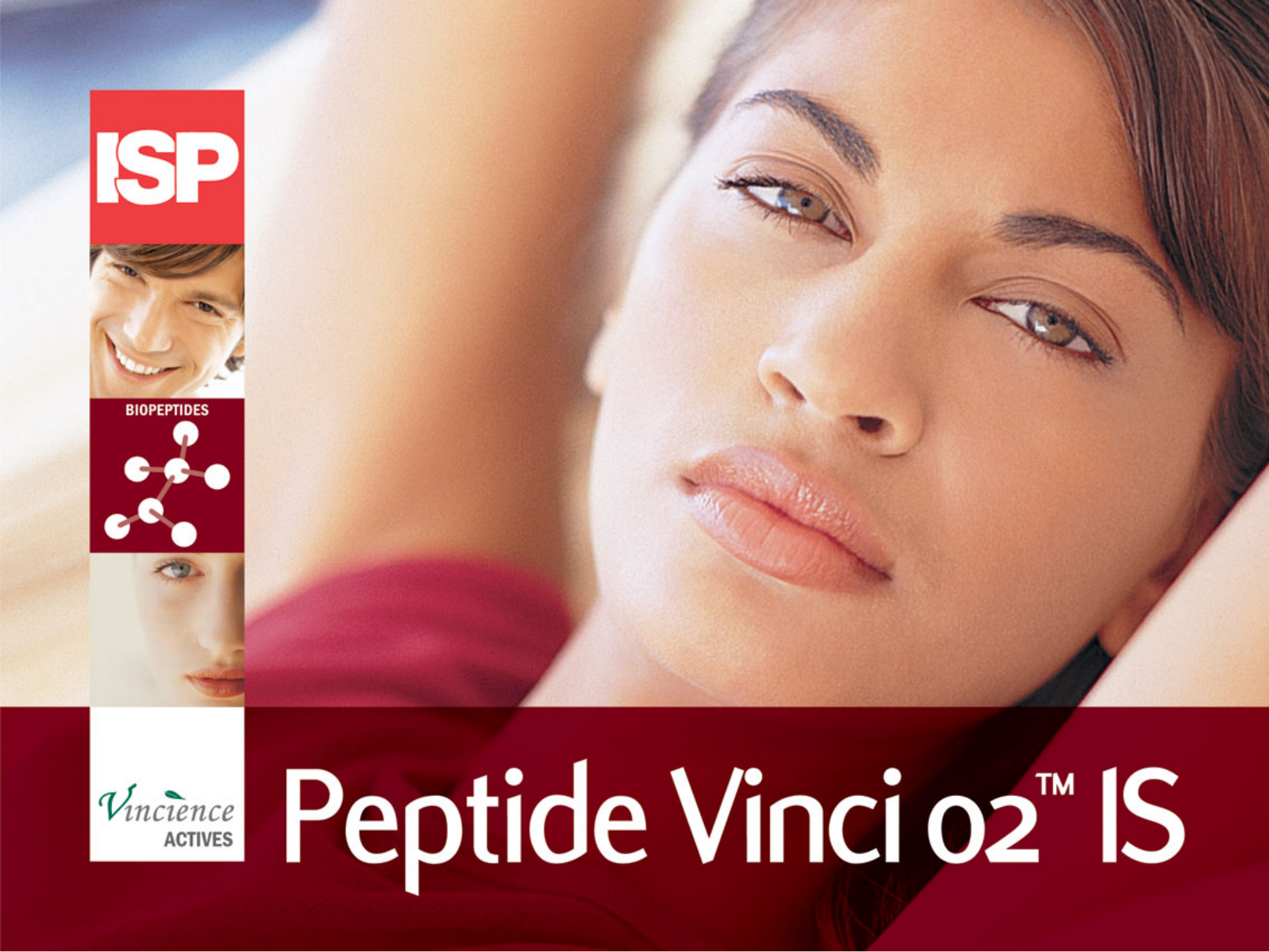

ISP
BIOPEPTIDES
Vincience
ACTIVES
Peptide Vinci 02™ IS

Peptide Vinci 02™ IS

ECM-ペプチドは真皮の修復と再生を高めます。また唇をふっくらさせる効果も臨床的に立証されています。

A 詳細

B 背景

C 効能テスト

D 技術情報

Peptide Vinci 02™ IS

A

背景

- 定義
- 構造
- 利点

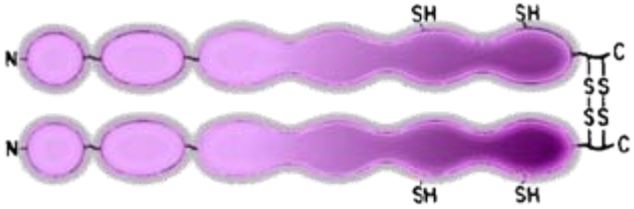
定義

表示名称：水、BG、ヘキサペプチド-3

Peptide Vinci 02は、**フィブロネクチン様**活性を示す特許取得済みの合成ペプチドです。

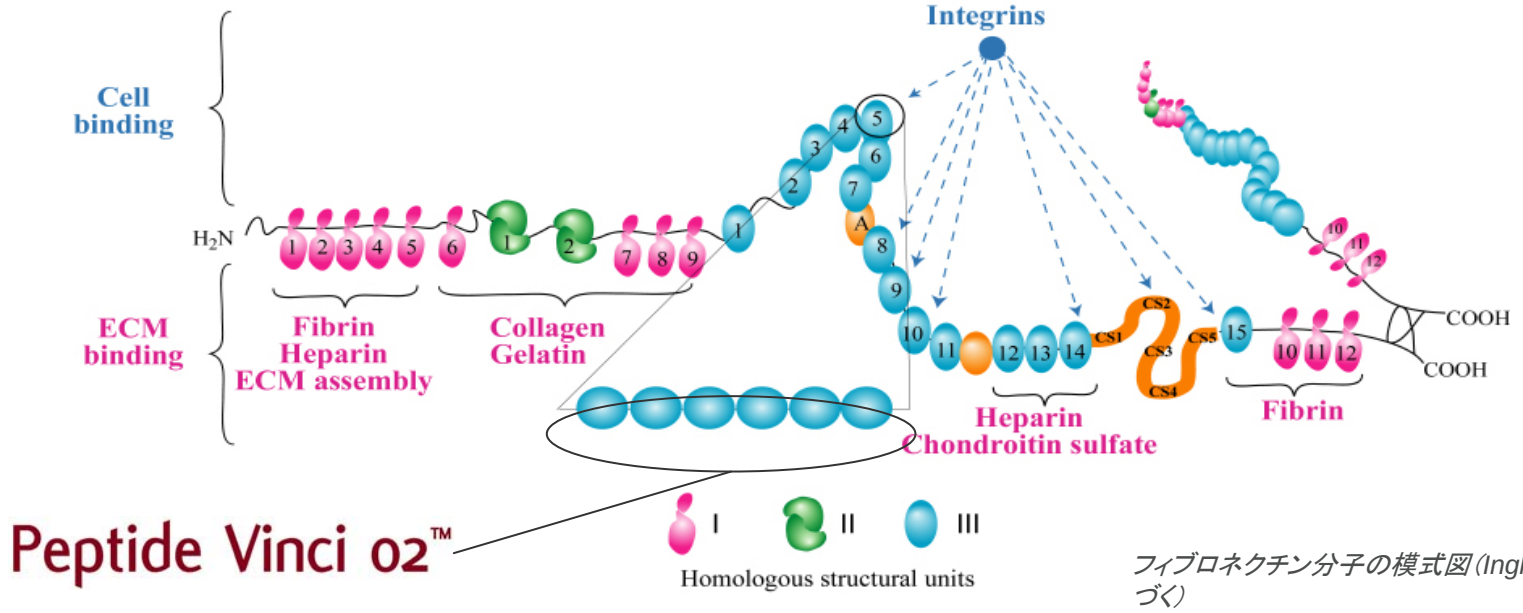
フィブロネクチンは皮膚基質糖タンパクで、接着、分化、移動などの細胞機能を制御する**構造的枠組み**や**生化学シグナル**を付与します。

Peptide Vinci 02は、生体模倣ペプチドで細胞外マトリックス（ECM)にて細胞の接着を強化し、**基質リモデリング（再構築）**や**皮膚修復**を促進します。



構造

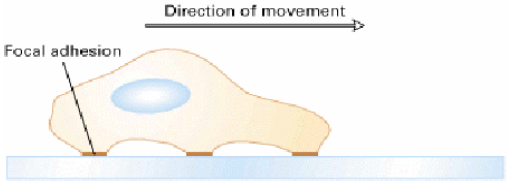
Peptide Vinci 02 ISはフィブロネクチン分子のタイプIIIユニットに存在する6アミノ酸配列と相同性を有します。



フィブロネクチン分子の模式図(Inghamに基づく)

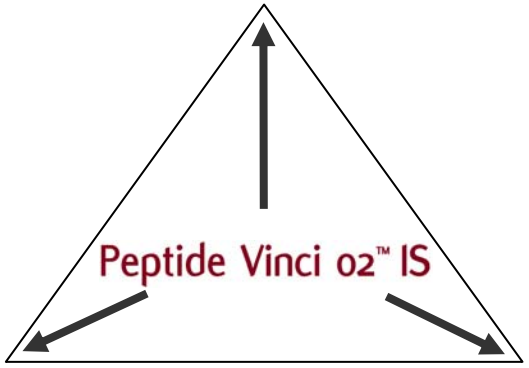
Peptide Vinci 02 ISの配列は、フィブロネクチン様の特性を持つことを立証しています。

利点



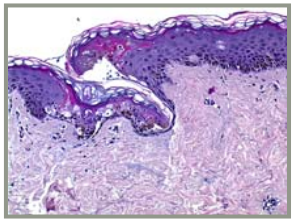
1. リモデリング(再構築)

Peptide Vinci 02 ISは、β-1インテグリンの合成を高めｺﾗｰｹﾞﾝとの接着を強化します。



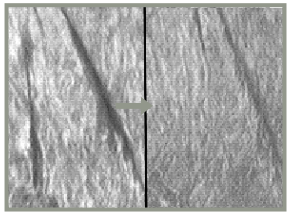
2. 修復

Peptide Vinci 02 ISは真皮の修復力を高めます。



3. リプランピング

Peptide Vinci 02 ISは唇をふっくらさせます



Peptide Vinci 02™ IS

B

背景

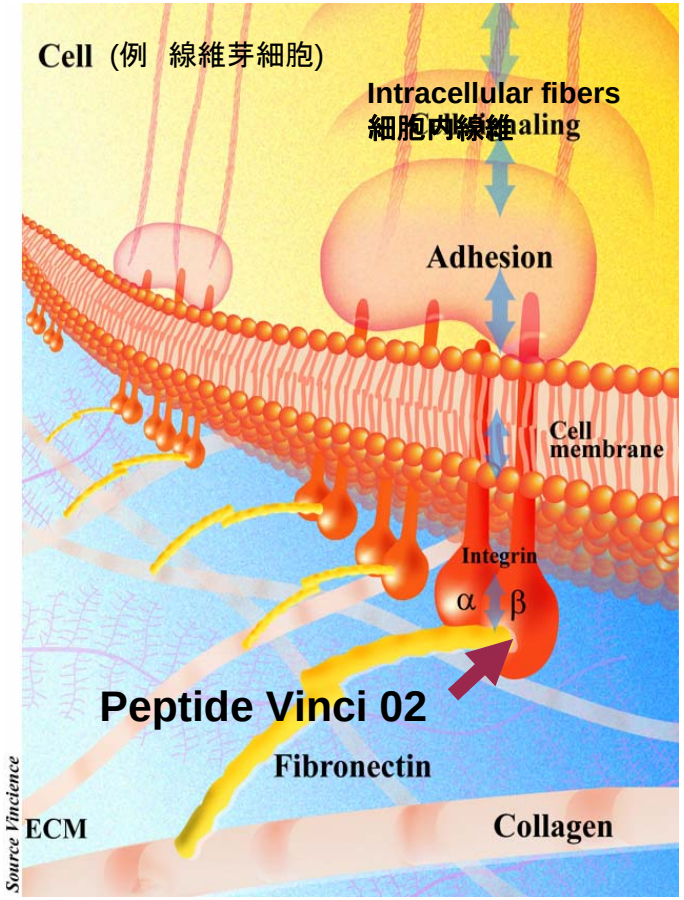
- 細胞接着＆インテグリン受容体
- 細胞接着、形状および活性
- 細胞接着＆光老化

細胞接着＆インテグリン受容体

ECM分子に細胞が接着するには、非常に高い特異的な受容体が必要です：インテグリン

インテグリンは、構造的にも機能的にもECMを細胞内アクチン細胞骨格と結合させ、細胞の3次元形状を形成します。

Peptide Vinci 02 ISはインテグリンの合成を増進し、細胞の接着と拡散を強化します。



フィブロネクチン細胞相互作用

ISP Vincience

細胞接着、形状および活性

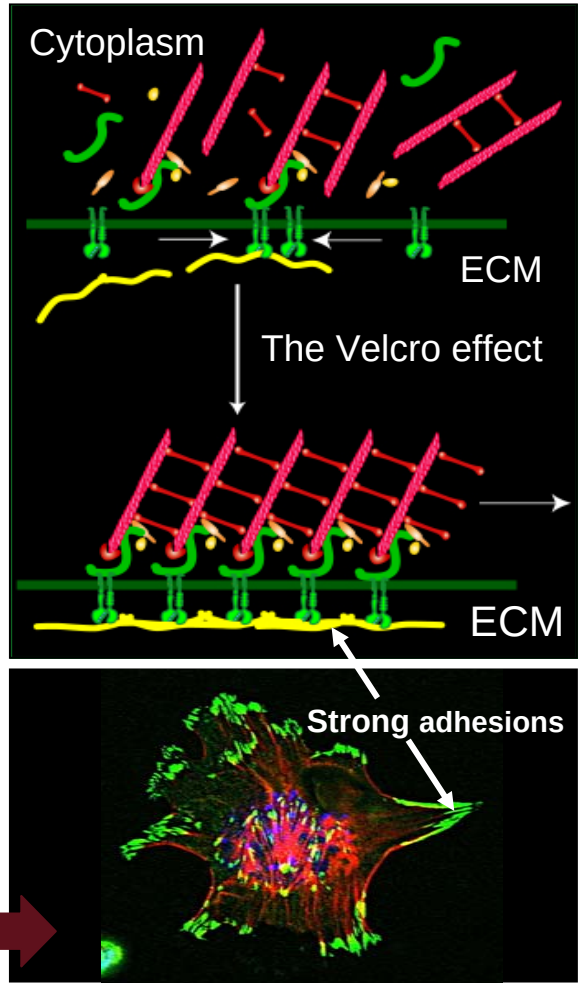
強力な接着：The Velcro effect

それぞれのインテグリン受容体は基質タンパクに接着する力は弱くても、弱い結合を数多く集めることによって強力に接着します。

強力な接着：形状＆活性

健康な皮膚では、線維芽細胞はその強力な接着力により広がった形状をもち、細胞質にアクチンを豊富に含見ます。

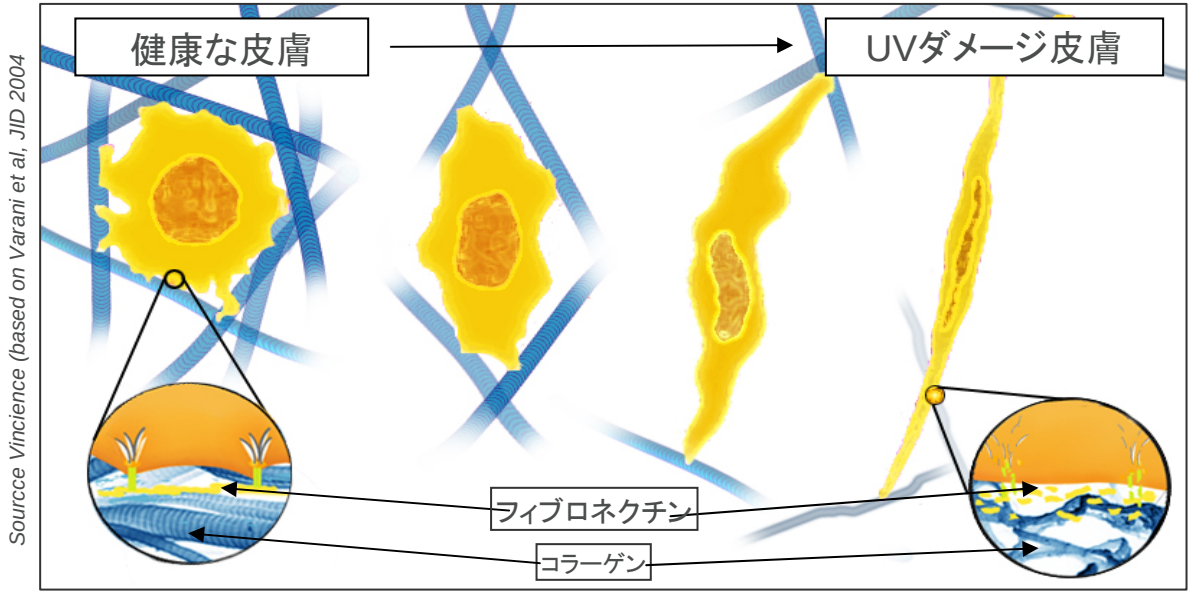
この強力な接着力は細胞の形状や活性に関与する機械的張力を付与します。



細胞接着＆光老化

紫外線は真皮の質を著しく変化させます:

- フィブロネクチンへの線維芽細胞の接着が弱まります。
- コラーゲン線維束はばらばらに壊れ、組織を壊します。



Peptide Vinci 02 ISは、コラーゲンへの細胞接着力を強化し、光老化を防止します。

Peptide Vinci 02™ IS

C

効能テスト

リモデリング(再構築) *In vitro* テスト

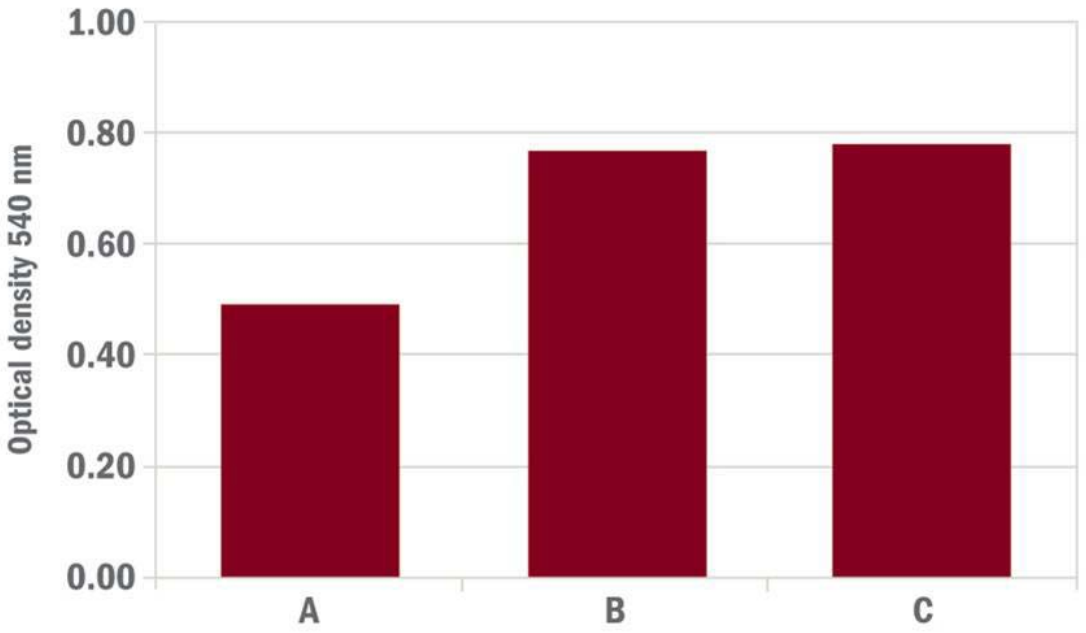
修復 *Ex vivo* テスト

リプランピング *In vivo* テスト

ECM リモデリング

1. 細胞接着の強化

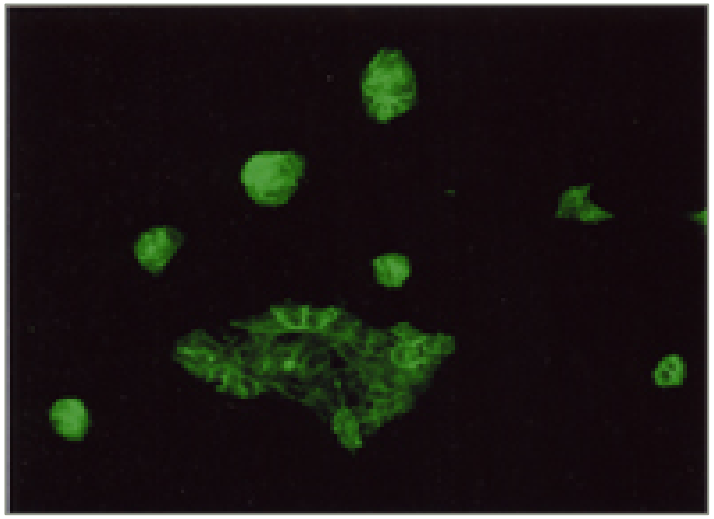
Peptide Vinci 02 ISは有意に細胞接着を強化します。この効果はヒトフィブロネクチン分子の効果に類似してます。



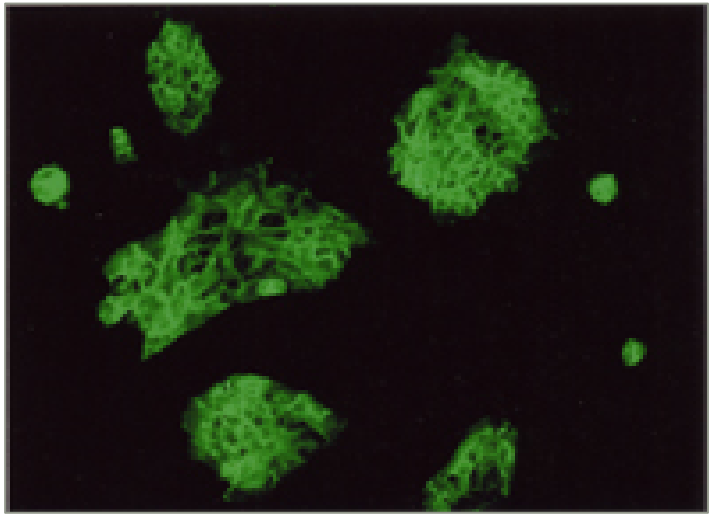
A: Control HaCaT cells, adhesion to plastic
B: PEPTIDE VINCI 02 IS: 0.75%
C: Human fibronectin

ECM リモデリング 2. インテグリン発現の増加

培養:HaCaT ケラチノサイト **Peptide Vinci 02 IS:** 0.75%
塗布時間:24時間 **評価**:β1インテグリン免疫蛍光染色法



未処理細胞



Peptide Vinci 02 IS処理済み細胞

Peptide Vinci 02 ISは、β1インテグリンの発現を増加させます。広範囲に分布するインテグリン受容体サブユニットは細胞とフィブロネクチンの接着に関与しています。

Peptide Vinci 02™ IS

C

ECM リモデリング 3.コラーゲンへの接着の増強

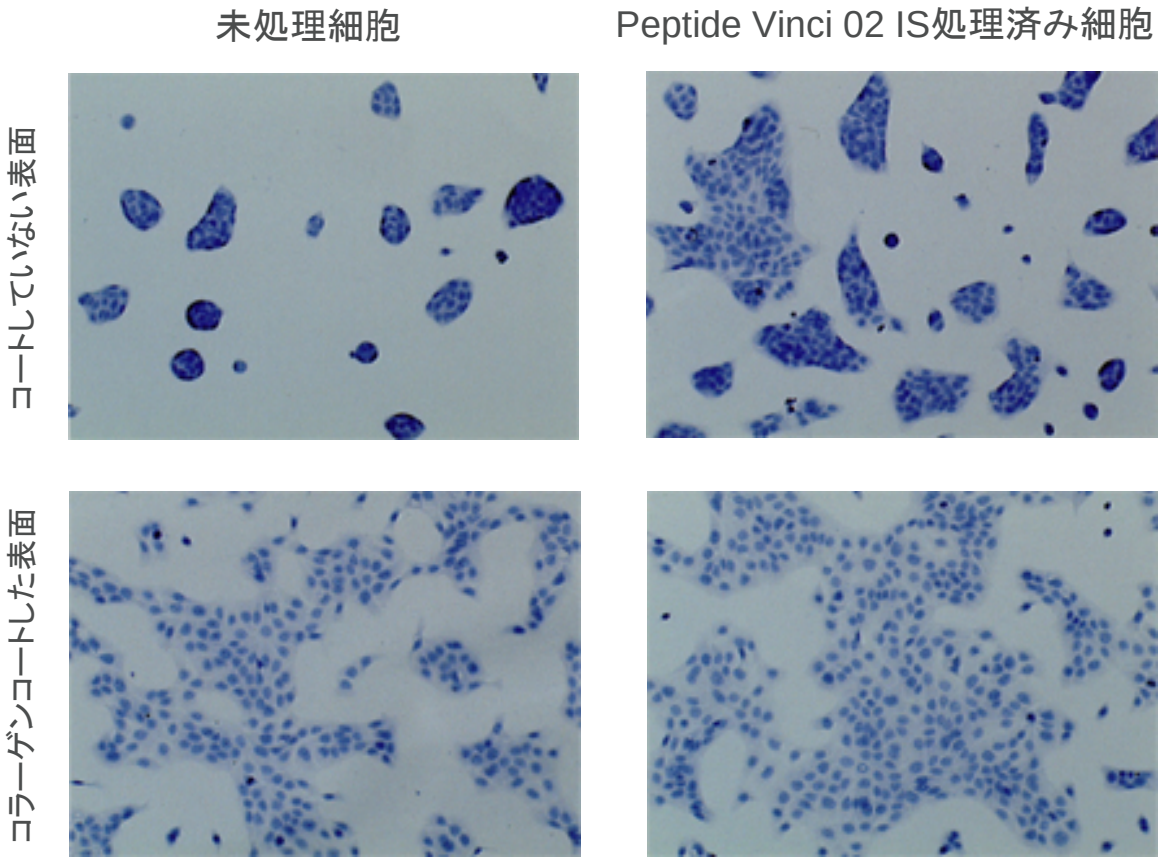
培養:HaCaT 細胞

塗布時間:3日

Peptide Vinci 02 IS: 0.75%

染色: H&E染色

Peptide Vinci 02 ISはコラーゲン上に細胞が均一に広がるのを助けます。それは細胞の成長と、ECMとの相互作用に重要な働きをします。



皮膚修復

培養: *Ex vivo* ヒト皮膚

プロトコール: 3mmパンチ検体

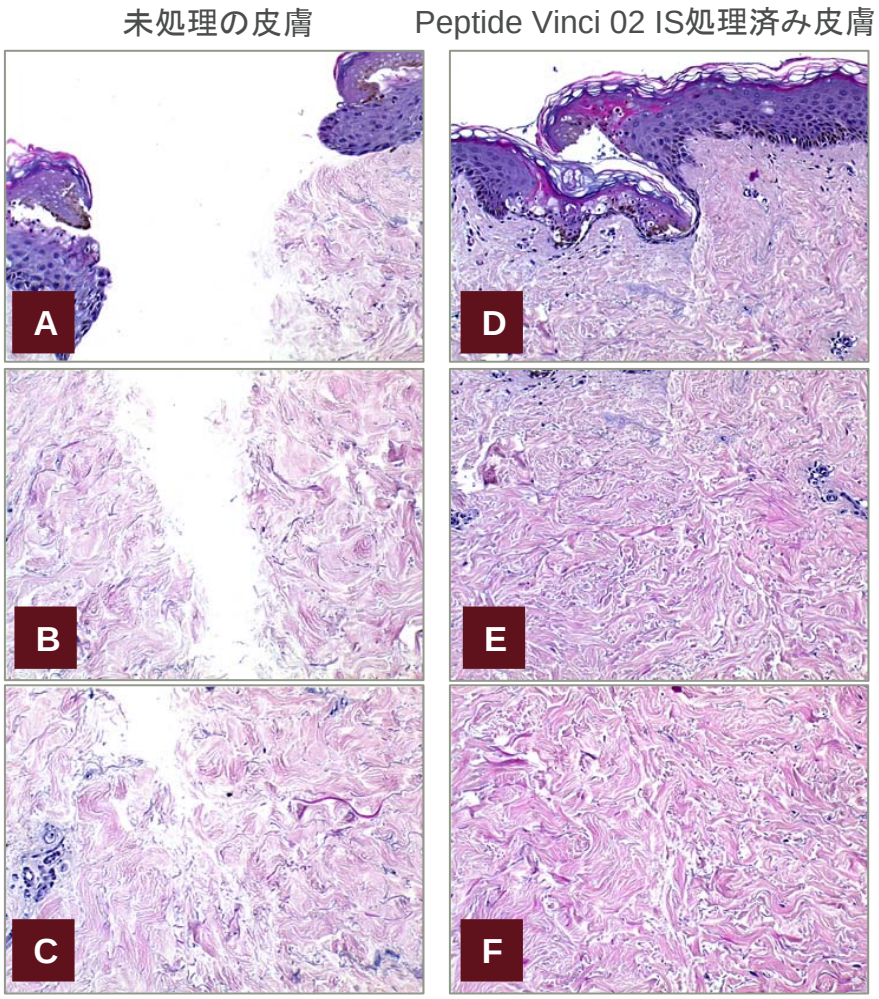
製品塗布: Peptide Vinci 02 IS、0.75%

皮膚培養:3 日

評価: H&E染色

A, B, C: 未処理皮膚

D,E, F: Peptide Vinci 02 IS処理済み皮膚



Peptide Vinci 02 ISはECMの再形成を促進し、完全に真皮の修復を可能にします。

リプランピング効果 1. リップボリューム

タイプ: ダブルブラインドテスト

対象: 各12人の2グループ

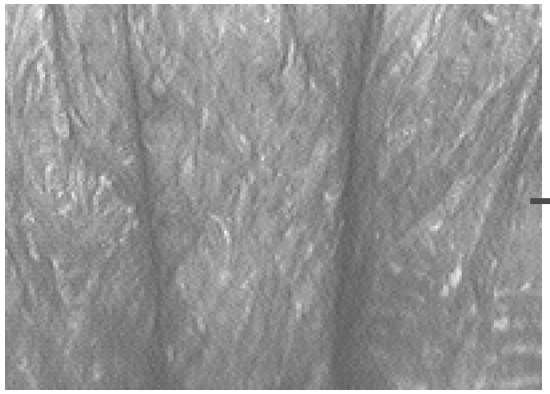
製品塗布: 0.25%の Peptide Vinci 02 IS、ブースター分子(0.5%のAT Peptide IS)配合のクリームとプラセボ

塗布箇所: 唇

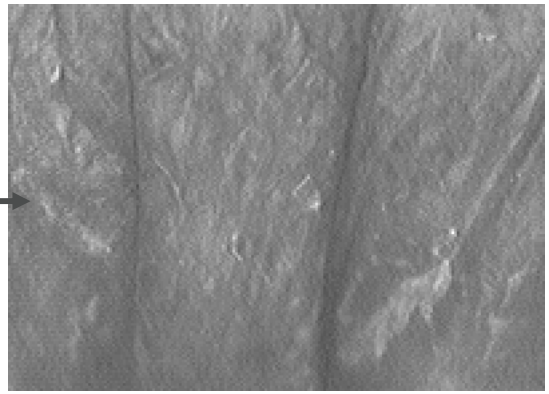
塗布時間: 3時間

評価: 写真

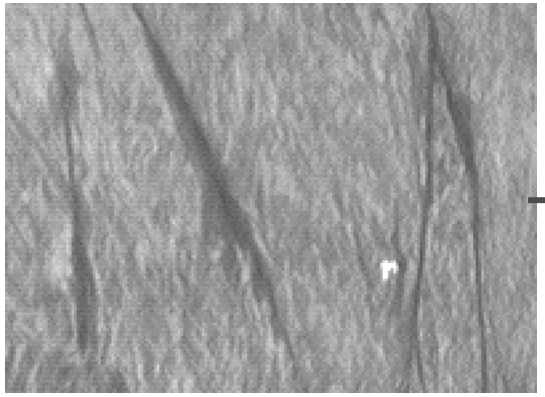
塗布前



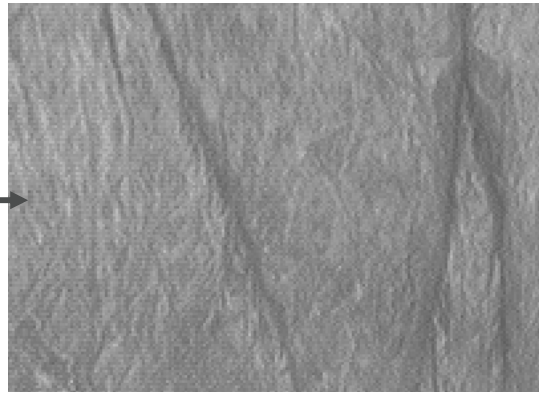
プラセボ塗布3時間後



塗布前



ペプチド塗布3時間後



リプランピング 効果 2. リップハイドレーション

タイプ:ダブルブラインドテスト

対象:各12人の2グループ

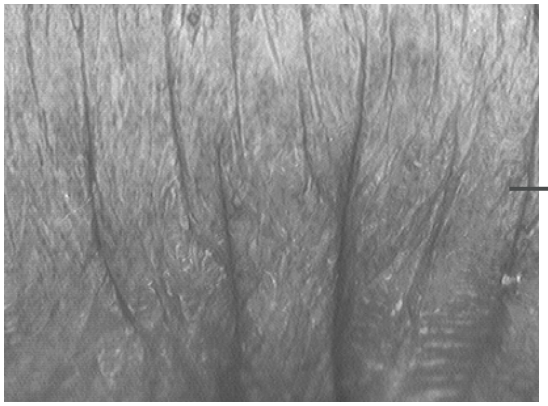
塗布製品:0.25%のPeptide Vinci 02 IS、ブースター分子(0.5%AT Peptide IS)配合のクリームとプラセボ

塗布箇所: 唇

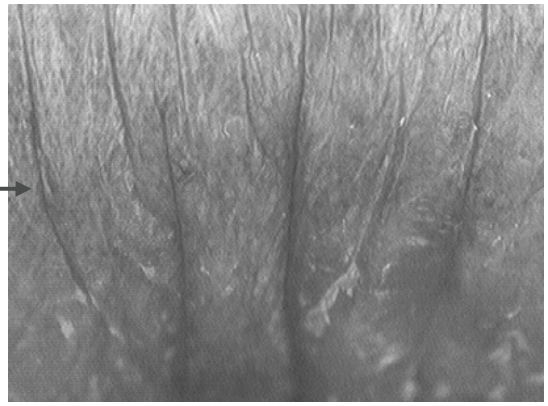
塗布時間: 1時間

評価: 写真

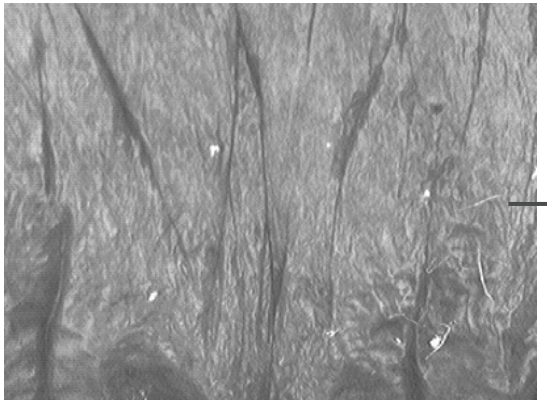
塗布前



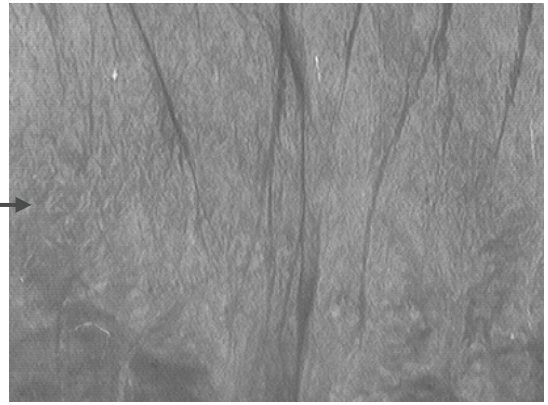
プラセボ塗布1時間後



塗布前



ペプチド塗布1時間後



リプランピング効果 3. リップの平滑化

タイプ:ダブルブラインドテスト

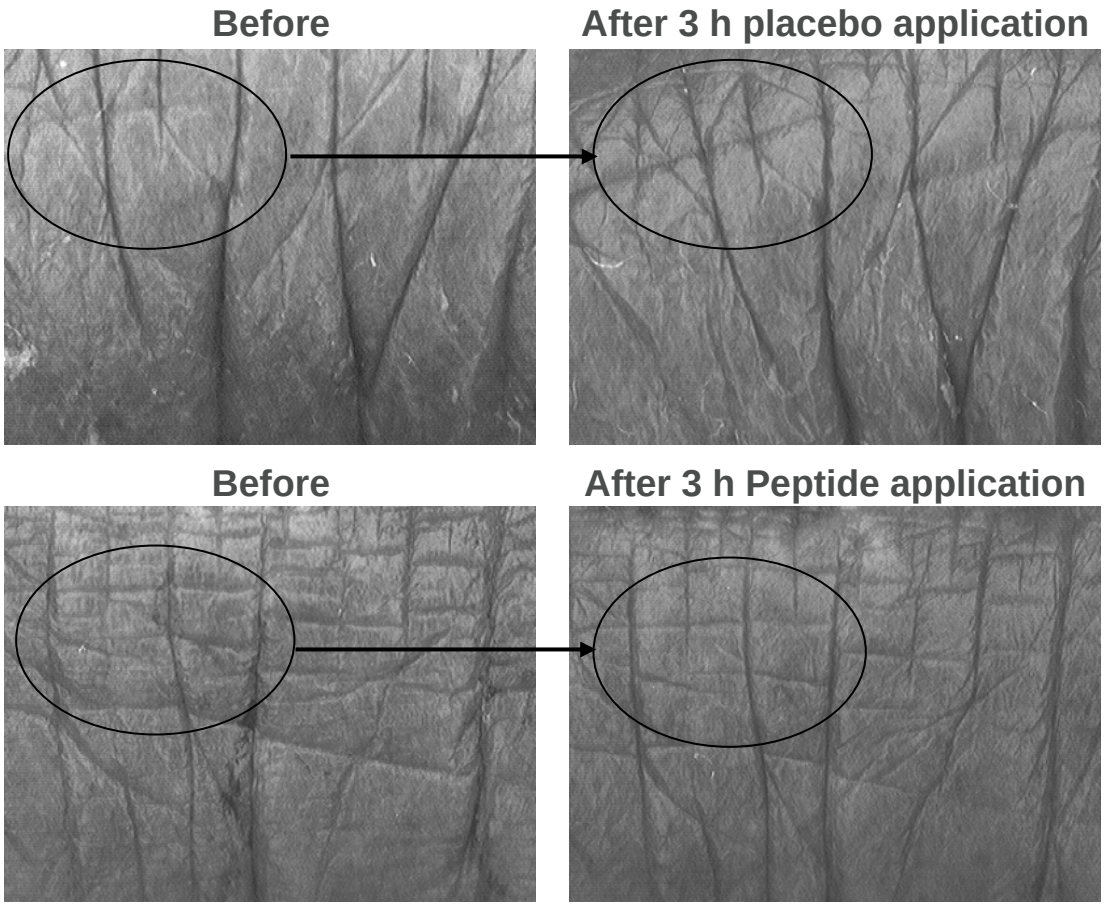
対象:各12人の2グループ

塗布製品:0.25%のPeptide Vinci 02 IS、ブースター分子(0.5%AT Peptide IS)配合のクリームとプラセボ

塗布箇所: 唇

塗布時間: 3時間

評価: 写真



リプランピング効果 4. アンケート

タイプ:ダブルブラインド臨床テスト **対象**:各12人の2グループ
製品:02%のPeptide Vinci 02 IS、ブースター分子(0.5%のAT Peptide IS)配合の
クリームとプラセボクリーム
塗布箇所: 唇 **塗布時間:** 1時間と3時間
評価: 評価:アンケートと統計処置

	ふっくら効果	ハイドレーション	平滑化
1時間後	**+154%**	**+100%**	**+425%**
p	0.0398*	0.0761~*	0.00925**
3時間後	**+158%**	**+155%**	**+533%**
p	0.0454 *	0.0398*	0.0130*

~ ほぼ有意 * 有意 ** かなり有意*

Peptide Vinci 02™ IS

D

技術情報

化粧品用途

- **アンチ･エイジング製品**
  老化に関与するECMの分解を防止し、皮膚の再生力を向上します。
- **皮膚の修復用化粧製品**
  ピーリング後のケア用、ストレッチ･マーク用クリーム、バーム、
  アフターシェーブ用製品
- **リップケア用製品**
  口紅、バーム、リップクリーム、リップジェル
- **ハンドケア製品**
  皮膚保護用製品、コールドクリーム、ジェル、バーム
- **サンケア、デイケア製品**
  紫外線ダメージを予防、修復する製品

推奨濃度：0.25-1%

Peptide Vinci 02™ IS

問い合わせ先

アイエスピー・ジャパン株式会社
パーソナルケア部

〒104-0033
東京都中央区新川1－16－14
TEL: 03-5566-8705
FAX: 03-5566-8682
E-mail:skamamoto@ispcorp.com
URL (日本語)：http://www.ispjapan.co.jp
処方掲載サイト:
http://www.cosmeticinfo.jp/form/result.php?preparer_id=246